




ロータリー:  
変化をもたらす

## 2017～2018 年度国際ロータリーのテーマ ロータリー: 変化をもたらす

●会長 白木 誠一  
●幹事 古田 哲朗

 No.1612 平成 30 年 05 月 09 日 第 39 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～ <http://www.serc2720.org> email:serc@serc2720.org

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

### ■点鐘

### ■国家斉唱

### ■「四つのテスト」唱和

(職業奉仕担当委員 宮川義行)

### ■来訪者紹介

(会長 白木誠一)

米山奨学生 翁力棟 君

### ■今月の誕生祝い

(親睦・スマイル担当委員 横山佳之)

#### ・会員

西村陽介 会員 5月15日

宮川義行 会員 5月10日

#### ・配偶者

小畑賢美 様 5月 3日

前田良子 様 5月28日

白木喜世 様 5月29日

古田三恵 様 5月29日



### ■米山奨学金の授与

(会長 白木誠一)

米山奨学生 翁力棟 君



### ■会長の時間 (会長 白木誠一)



#### 褒 賞

5月のロータリー特別月間のテーマは「青少年奉仕月間」です。若い人々の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当て、クラブは、週報やその他の広報資料に「各ロータリアンは青少年の模範」のスローガンを利用するよう奨励されています。「ロータリー章典」を見てみましょう。第5章プログラムの中に Article 41. ロータリープログラムという項目があります。このプログラムには8つの小項目があります。

41.010. インターアクト Interact

41.020. 国際共同委員会 Inter-country Committees

41.030. 新世代奉仕交換 New Generations Service Exchange

41.040. ローターアクト Rotaract

41.050. ロータリー地域社会共同体 (RCC) Rotary Community Corp

41.060. ロータリー友情交換 Rotary Friendship Exchange

41.070. ロータリー青少年交換 Rotary Youth Exchange

41.080. ロータリー青少年指導者養成プログラム RYLA

この8つの小項目うち5つが青少年奉仕に関するプログラムです。地区はこのプログラムを実施または取り組むことが決められています。2年前から台湾・高雄 3510 地区やオーストラリア 9675 地区との短期青少年交換事業を実施しており、いよいよ次年度はフランスとの長期交換が始まります。RYLA も3年前から本格的に始まり昨年は阿蘇 YMCA で40名の若者が集まり実り多いセミナーが開催されました。このように地区は次世代のリーダーを養成するために様々な青少年奉仕プログラムを実施しています。

今年の春の叙勲で熊本では女性9人を含む68人が受賞するそうです。

勲章、文化勲章、褒賞の3つに分けられ、国家または社会に対する功労者を対象に、国が旭日章または瑞宝章のいずれかを毎年春と秋に授与すること。

叙勲のうち、総理大臣が決定する「旭日章 (きよくじつしょう)」は顕著な功績を上げた人、「瑞宝章 (ずいほうしょう)」は公共的業務に長年従事してきた人が対象となる。

それぞれ、大綬章・重光章・中綬章・小綬章・双光章・単光章と6段階に区分されている。

特に、功績が大きいと認められるときには、最高位である大勲位菊花章頸飾 (だいくんいきっかしょうけいしよく) などが贈られる。文化勲章は文部大臣の決定。褒賞は各省各庁の決定で、昨年の鷲山会員は教育、医療、社会福祉、産業振興等の分野で公衆の利益を興した者又は保護司、民生・児童委員、調停委員等の事務に尽力した方を対象とする藍綬褒章です。

## ■幹事報告 (幹事 古田哲朗)



1) 高山泰四郎ガバナーエレクト、硯川昭一 会員 増強部門長より、2018～2019年度 地区会員増強セミナーの案内。  
 日 時 2018年5月27日(日)  
 9:50～12:45 (受付開始9:20)  
 場 所 熊本学園大学 第4号館  
 出席者 会長エレクト、次期幹事、次期会員増強委員長  
 ※駐車場は、台数の確保が出来ませんので、申し訳ありませんが、遠方の方以外は公共機関等のご利用を頂ければと存じます。

2) 2720JapanO.K. ロータリーEクラブより、創立1周年記念式典・祝賀会の案内。

日 時 2018年6月10日(日)  
 式典12:00～15:00  
 会 場 ホテルザーズ (大分市都町)  
 登録料 4,000円/人

4) 2720JapanO.K. ロータリーEクラブより、お試しメイクアップ(初回無料)とサポーター(2018-19)募集の案内。(各テーブルに案内を配布してあります)

5) 熊本県青少年育成県民会議より、平成30年度熊本県青少年育成県民会議総会の開催について通知。  
 日時 2018年5月30日(水) 14:00～16:00  
 場所 熊本県庁地下大会議室

6) 原子力の正しい理解を深める会九州プラネットより、卓話講師利用のお願い。

### 今後の行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
5月 5月19日(土)	会長ノミニー研修セミナー	大分県大分市	ホルトホール大分	内田信行 副会長
5月19日(土)	第31回熊本グループ留学生交流会	熊本県熊本市	九州ルーテル学院大学体育館	
5月20日(日)	RLI(ロータリーリーダーシップ研究会)パートII	大分県大分市	ホルトホール大分	宮川義行
5月26日(土)	熊本中央RC創立30周年記念式典	熊本県熊本市	ANAクラウンプラザホテル熊本 ニュースカイ	福井学、古田哲朗、前田日出夫、宮川義行、佐野茂、白木誠一、堤勝也
5月27日(日)	地区会員増強セミナー	熊本県熊本市	熊本学園大学	新着
6月2日(土)	ローターアクト会長幹事会・研修会	大分県大分市	ホテルサンパリー	松本一也、宮川義行
6月16日(土)	熊本南RC創立60周年記念式典・祝賀会	熊本県熊本市	ホテル日航熊本	案内中

## ■委員会報告

(会報・雑誌担当 村瀬直久)



「ロータリーの友 5月号」紹介  
 「ガバナーのモーメント」永田壮一ガバナー (p.28)

## ■委員会報告

(クラブ管理運営委員長 内田信行)



ゴルフコンペ(永野会長杯取り切り戦) および懇親会(表彰式)の件  
 ・ゴルフコンペ(永野会長杯取り切り戦)  
 5月15日  
 9:00集合、9:34スタート、  
 阿蘇グリーンヒルカントリークラブ  
 ・懇親会(表彰式) 5月15日  
 18:00～「瑞恵」会費5,000円

## ■出席報告

(出席・プログラム担当委員 河岸彦治)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
04月18日	44 (免4) 40	28	6	34	85.00
04月25日	44 (免3) 41	31	3	34	82.93
05月09日	44 (免3) 41	29			70.73

### 出席免除

04月18日 住江正治 鷲山法雲 島村徹男 河岸彦治  
 04月25日 住江正治 鷲山法雲 島村徹男  
 05月09日 住江正治 鷲山法雲 島村徹男

### 欠席者(6名)

04月18日 内田敏視 山本浩之 岡本千代門  
 西村陽介 山坂哲生 山本修三

今度の100%出席の日は 05月30日です。

## ■スマイル

(親睦・スマイル担当委員 横山佳之)



### ◎潮谷愛一 5,000円

父のこわれそうな書庫を整理していたら、60年前の論文が出てきました。そのなかに、明治22年、大地震があったと書いてびっくりしています。

### ◎宮川義行 5,000円

連休は雨ばかりで仕事も旅行も行楽も思うようにいかなかったと思います。4月28日は、ふれあいセンターでアクトの3色白玉だんご作りがありました。東田君が忘れ物をして、ただの白玉だんご作りになりました。沼田さんは3代で参加され、上手にできていました。5月6日はアクト主催で清掃活動。白川公演から市役所まで雨の中を120名参加でした。国府高校を中心にインターアクトも参加。ゴミはほとんどがタバコの吸い殻でした。山田さんの紹介もあって今後アクトの会員が徐々に増えそうです。今週の土日、一也さん、日出夫さん、大分研修ご苦労さんです。

◎沼田敏雄 5,000 円

- ・先日、ローターアクト例会で3色団子作りがありましたので、娘と孫を連れて参加してきました。孫娘が、楽しかった！と大変喜んでおりました。
- ・11日から黒部アルペンルート、雪の大谷散策に行って来ます。
- ・博多座、北島公演8月末に決まりました。

◎古田哲朗 5,000 円

妻の誕生日ありがとうございました。ワインが好きなので喜ぶと思います。

■青少年奉仕関連卓話

(青少年奉仕担当 松本一也)



組織図

青少年奉仕部門

○青少年交換委員会

- 対象年齢 15歳～19歳
- 長期交換 1年間以上
- 短期交換 数日間から数週間
- 新世代交換 3～6週間

○ローターアクト委員会

- 対象 18歳から30歳までの成年男女
- クラブ数 8,000クラブ以上
- 会員数 184,000人以上

○インターアクト委員会

- 対象 12歳から18歳までの男女
- クラブ数 110,000クラブ以上
- 会員数 250,000人以上

○ライラ委員会

- 対象 14歳から30歳までの男女
- 目的、スキルと人格を養いながら、奉仕、高い道徳的基準、平和といったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供する。

東南ローターアクト活動報告

場所 熊本市ふれあい文化センター 時間 午後8:00時から

7月第1例会 7月6日

6クラブの合同例会、各クラブ会長による初心表明  
ロータリー参加3名

第2例会 7月18日

会長の時間 誕生花  
人間の分類についての検証  
ロータリー参加1名

8月第1例会 8月1日

日光東照宮について ロータリー参加1名

第2例会 8月22日

花火の起源について、火薬の発見も含めて  
ロータリー参加3名

9月第1例会 9月5日

うつ病についての検証  
ロータリー参加1名

第2例会 9月26日

質問についての考察  
ロータリー参加3名

10月第1例会 10月15日

東南ロータリーとの交流会 内田信行会員の自宅に於いて  
焼肉を食べながら、楽しく語り合った  
ロータリー参加多数

第2例会 10月24日

体幹トレーニングの実践  
ロータリー参加2名

11月第1例会 11月14日

東南ロータリークラブの佐野さんによる、  
戦争体験卓話例会  
ロータリー参加2名

第2例会 11月26日

北部公民館において、熊本中央警察署交通課、下城警部補による「警察官の仕事・体験談等について官の仕事・体験談等について」の講話兼交流会を企画開催した。永田ガバナー、東南ロータリークラブ会員・家族14名を含め、約50名の参加があった

12月第1例会 12月6日

恒例の日田中央ローターアクトクラブとの、クリスマス合同例会を行い、交流を深めた。

第2例会 12月14日

慈愛園の子供たち90名分の、「プレゼント作り」「プレゼント詰め」をした。ロータリー及び他のアクトの協力によりスムーズに準備ができた。  
ロータリー参加2名

1月第1例会 1月11日

新年会を韓国焼肉ソウルで行った、  
ロータリー参加4名

第2例会 1月14日

新人研修 東南ローターアクトはアクト歴が短い会員が多いので、ロータリーの歴史・アクト誕生の経緯等を研修した。  
ロータリー参加1名

2月第1例会 2月6日

ロジカルシンキングについての検証

第2例会 2月24日

江津湖公園 上江津地区に於いて、清掃活動をした。小川の周囲の葎の伐採作業、雑草の刈り取り等の作業で、特大のビニール袋に50袋程になった。  
ロータリー参加5名、米山奨学生 翁君  
その後、江藤ボートハウスに於いて、アクト・ロータリー

を含め 15 名程でバーベキュー交流会をした。

3月第1例会 3月6日

花粉症対策についての検証

ロータリー参加 2名

第2例会 3月27日

ファシリテーションについての検証

ロータリー参加 3名

4月第1例会 4月8日

クラフト用のUVレンジを使い、アルミ製の名刺入れの作成

第2例会 4月28日

豆腐を使った、ヘルシーな団子作り

ロータリー参加 2名、ロータリーの家族参加 2名、

### ■ 米山奨学生卓話

(米山奨学生 翁力棟 君)



## 熊本東南ロータリークラブ

熊本大学 大学院  
薬学教育部 翁力棟

### 「中・長期目標」「短期目標」

「中・長期目標」: 会社から頼りにされる人材として海外でも活躍できる人になりたい

中国における開発計画や試験内容の立案・検討を行い、日本と中国の関係部署と調整しながら試験全体の取りまとめを行っていきたい

「短期目標」:

- ・ 専門知識の勉強
- ・ 日本語の上達
- ・ 信頼関係を築ける力

### 目標達成に向けたこれまでの取り組み・課題

- ・ ビジネス日本語の講義を受けている  
→ 7月に日本語能力試験を受ける予定
- ・ 研究室で実験に関して積極的にディスカッションしている
- ・ 失敗したデータを片付けるのではなく、原因を追究するようにしている

課題

- ・ 日本語でのプレゼン能力が低い
- ・ 話す時に九州の方言が出やすい
- ・ 苦手な人とはあまり話さない
- ・ すぐ先生に頼ってしまう

### 目標達成に向けて今後の取り組み予定

- 日本語でのプレゼン能力が低い  
→ 研究室のゼミで毎回しっかり準備し、プレゼン能力を鍛える
- 苦手な人とはあまり話さない  
→ 相手との相性がよいかどうか関係なく、積極的にコミュニケーションをとっていく
- すぐ先生に頼ってしまう  
→ 実験で問題があった時に、しっかり自分で考えた上で先生と討議する

## 薬が誕生するまで



## 臨床試験について

臨床試験とは?

新しい薬が厚生労働省の承認を得て、広く一般の患者様に使われるようになるには、その薬の効果と安全性を確認することが必要です。

そのためには、開発の最終段階で多くの患者様に使用していただき、その効果と安全性を詳しく調べることが必要です。

このように人での効果や安全性について調べる試験を「臨床試験」といいます。



## 治験のステージについて

第I相試験

通常、少数の健康な成人又は患者様を対象として、治験薬の安全性や、治験薬がどのように体内に吸収され排泄されるかを調べます。

第II相試験

比較的少数の患者様に対して、第I相試験で安全性が確認された用量の範囲で薬剤が使用され、薬の安全性、効き目、適切な投与量等を調べます。

第III相試験

多数の患者様に対して薬剤を使用し、第II相試験よりも詳細な情報を集め、実際の治療に近い形で薬の効き目と安全性を確認します。

## 臨床試験について

メリット

ご自分と同じような病気で苦しむ方々の治療方法の開発に貢献できます。治験に参加することによって新しい治療を受ける機会が得られます。治験薬を使用している間は医療費の一部は製薬会社が負担しますので、患者様の医療機関への支払いが軽減されることがあります。

デメリット

治験の方法(計画)で決められたスケジュールに従って来院していただくこととなりますので、通院や検査の回数が増える事もあります。治験によっては入院していただく場合もあります。治験の内容や病気の種類によっては食事、運動、飲酒、喫煙などの日常生活が制限されることがあります。製薬会社や医師も予測できない副作用が発現する可能性があります。治験によっては薬の有効成分を含まないもの(プラセボ)を使用する場合もあります。

2017～2018年度国際ロータリー第2720地区ローターアクト  
ロータリー家族清掃活動及び台湾地震募金活動の模様  
平成30年5月6日(日)



■ 点鐘

編集者 村瀬直久